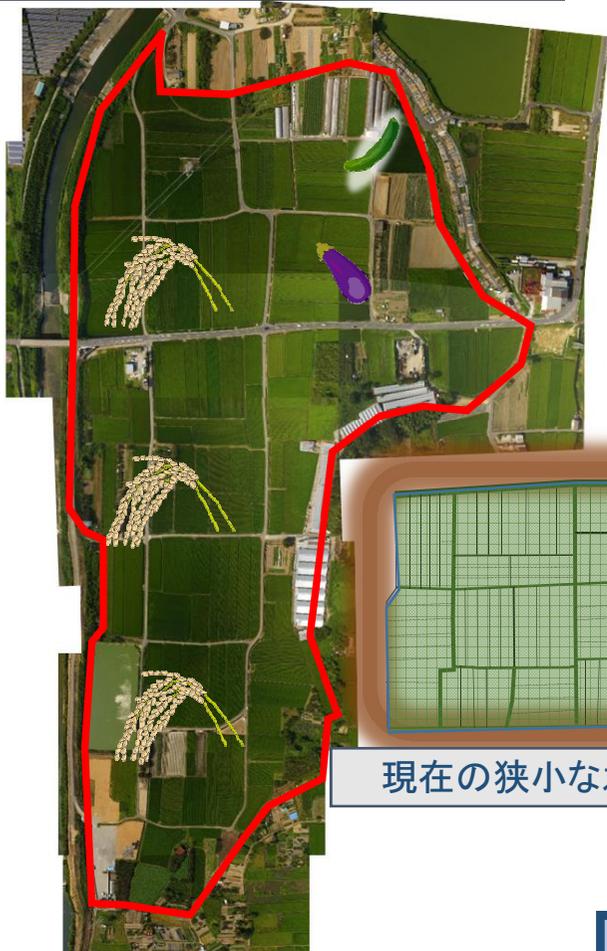


# 特定農業振興ゾーン 広陵町百済川向地区(21.8ha)

## 現在の担い手の耕作状況



現在の狭小な水田

- ・担い手がナス、キュウリ等の野菜を作付け
- ・兼業農家が水稻栽培で農地を維持管理

## 将来の農地活用



整備後のイメージ

## ナスの産地復活と集落営農

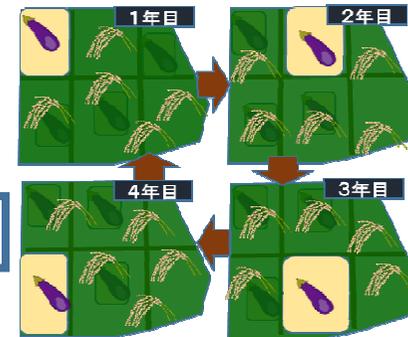
- ・新たな高収益作物(ナス)への転換
- ・集落営農の組織化
- ・ほ場整備(大区画化)

施設園芸中心  
【現在の担い手】

ほ場整備により大区画化

事業計画作成  
土地調査  
事業効果検討  
事業参加者合意形成  
ほ場整備実施

ナス・水稻の土地活用イメージ  
(ブロックローテーション)



百済集落営農組合設立  
地区内外からナス栽培者誘致  
ほ場整備の進捗と並行して  
取り組む